

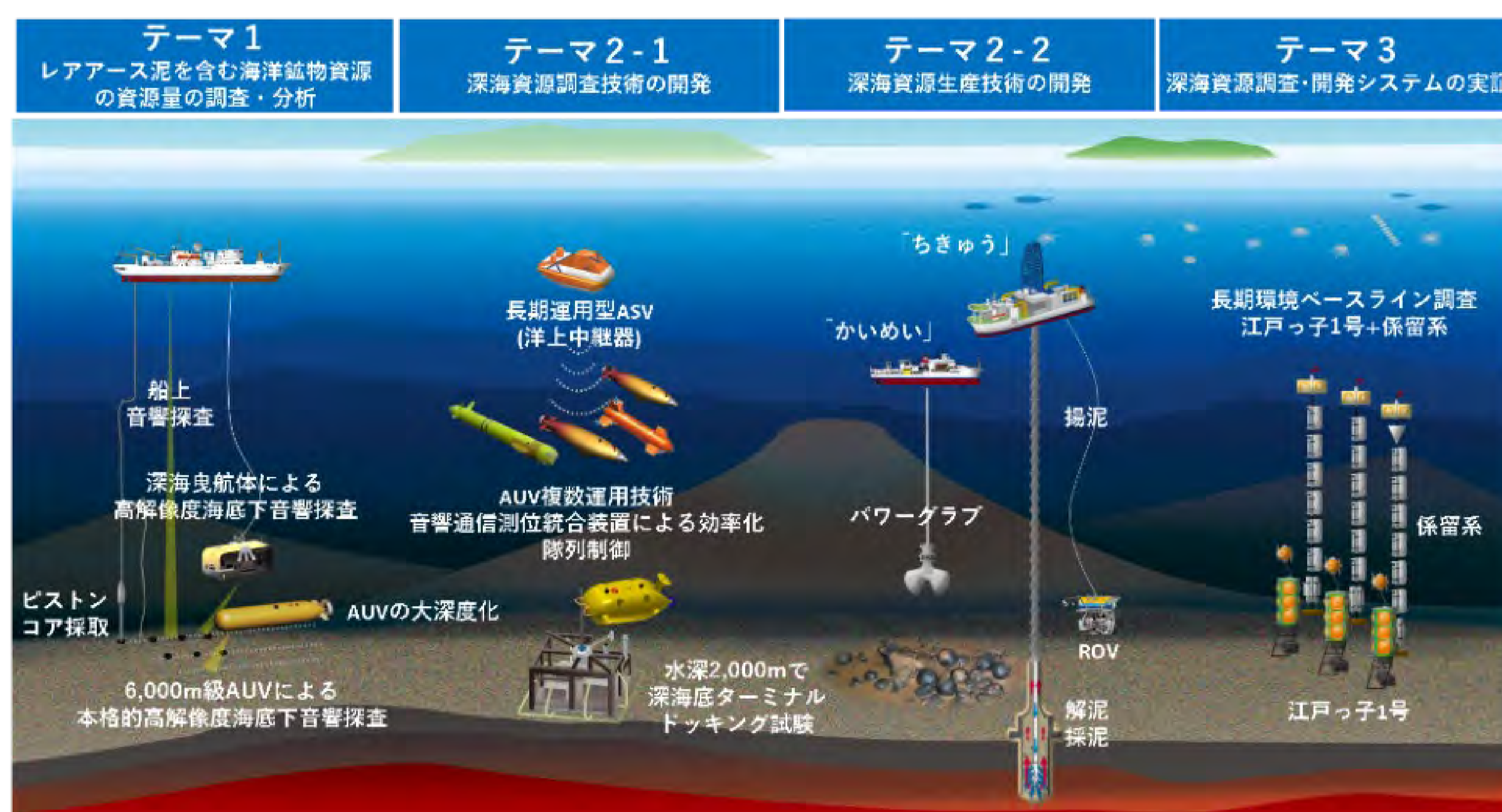
経済安全保障に資する深海資源開発

【概要】

レアアースは、電気自動車やスマートフォン、LED などハイテク製品の製造に不可欠な金属であるが、現在日本ではその供給を輸入に頼っており、国産レアアースの開発は日本の経済安全保障の観点からも重要です。

南鳥島周辺の EEZ の深海には、レアアース泥（海底下に分布するレアアースを含む粘土状の堆積物）の濃集帯が存在することが知られていますが、レアアース泥のような深海資源の効率的な調査手法や生産技術は確立されていません。

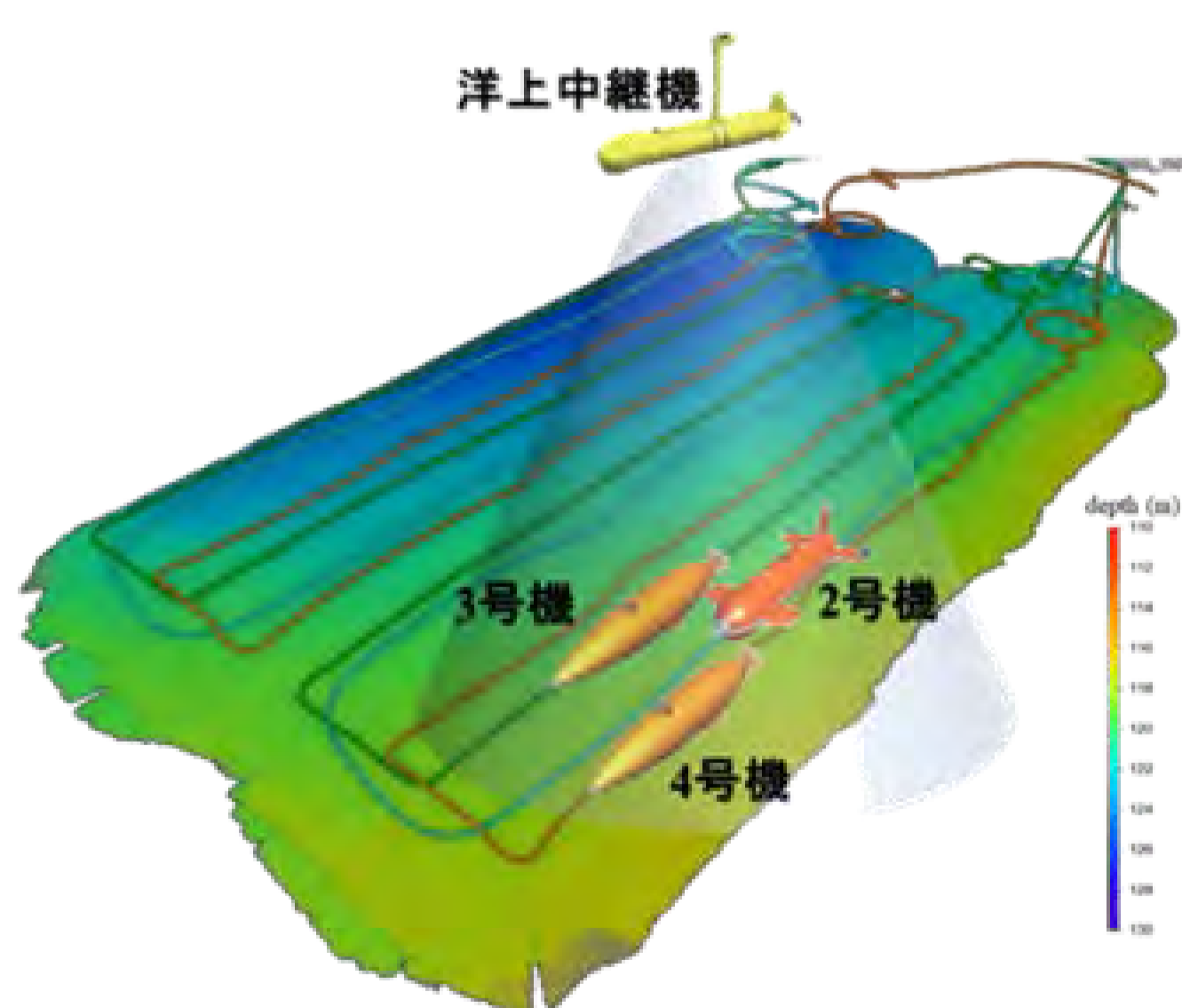
資源に乏しい日本の経済安全保障に資するため、内閣府では、関係省庁・関係研究機関等とともに、**戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 「革新的深海資源調査技術」**を実施し、太平洋島嶼国とも連携しながら、**レアアース泥のような自国の EEZ 内に存在する深海資源の効率的な調査手法の確立と生産技術の開発に取り組んでいます。**



戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 「革新的深海資源調査技術」の概要

【最近のトピック】

AUV3 機隊列制御試験に成功



洋上中継機 (ASV) からの音響通信制御のもと、実海域で自律型無人探査機 (AUV) 3 機での同時航行試験に成功。

深海ターミナルとのドッキングに成功



AUV の充電システムとデータ受信システムを持つ深海ターミナルへの実海域でのドッキング試験に成功。

南鳥島海域のレアアース泥から精製されたレアアース精製物



南鳥島レアアースは、ジスプロシウムなど付加価値の高い中・重希土類の割合が大きい。